

# 第三次行財政改革実施計画の2022（R4）年度取組報告（概要版）

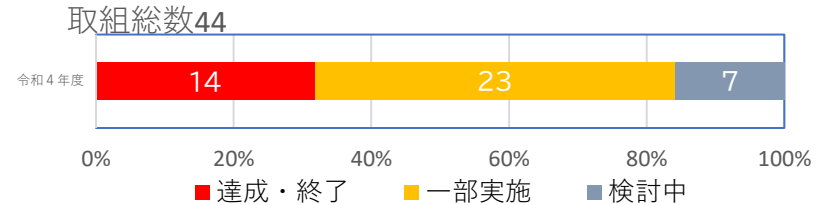
## ■第三次行財政改革（第2期アクションプラン）の取組について

市では、平成30年4月に策定した第三次八代市行財政改革大綱による行財政改革を推進するに当たり、「市民と共に、次世代に誇れるまち」を実現するため、44の取組項目とそのスケジュール等を盛り込んだ第三次八代市行財政改革実施計画（第2期アクションプラン）【期間：2022（R4）～2025（R7）】を策定しました。そして、各取組を着実に実施することで、八代市総合計画の推進に向け行財政面から支援しています。

## ■令和4年度に達成・終了した取組項目 14項目（取組報告書P1～3）

	取組項目	達成・終了状況
1	証明書発行窓口でのキャッシュレス決済の導入	全てのキャッシュレス決済での支払いが可能となった
2	効率的な組織機構の構築	令和5年4月1日付けで、支所等の組織再編を行った
3	事務等の民間委託の実施（やつしろ全国花火競技大会）	看板設置関係の一括委託や会場設営関係の一括契約を実施した
4	事務等の民間委託の実施（九州国際スリーデーマーチ）	コース看板矢印等設置の委託や会場設営関係の一括契約を実施した
5	事務等の民間委託の実施（会計事務）	会計事務の一部を民間委託した
6	事務等の民間委託の実施（環境センターにおける事務事業）	軟質プラスチック製品の詳細選別を外部委託し、コスト削減を行った
7	ふるさと納税の更なる推進	販路拡大、全国の寄付者へのPR機会を創出し、年間目標金額の20億円を達成
8	熊本県宅地建物取引業協会等への市有地媒介の実施	協会への媒介を検討したが、連携は難しく引き続き検討しても効果が見込めないと判断し取組を終了する
9	防災情報の発信	防災行政情報通信システムと市ホームページを連動し、リアルタイムに防災情報を提供した
10	被災地等におけるインフラ復旧情報のデジタルマップ化	市民向けのデジタルマップ（やつしろ道路情報マップ：Ydマップ）の運用を開始した
11	電子入札の導入	電子入札システムを導入した
12	OAソフトの最適化	Microsoft office365のライセンスを5か年契約し、職員へ付与した
13	職員採用に関する広報の充実・強化	SNS等を活用した情報発信及びweb会議ツールの活用等により採用説明会を開催した
14	AIチャットボットの導入	AIチャットボットの本格運用を開始した

## ■取組項目の実施結果



## ■実施計画による効果額（取組報告書P4）

（歳入増加＋歳出削減）令和4年度実績：**2,943,310千円**

### 1 歳入増加効果額（実績）：**2,463,025千円**

歳入増加効果額（単位：千円） ※対H29年度比					
年度	R4	R5	R6	R7	計
目標	1,416,231	2,101,286	2,225,994	2,357,601	8,101,112
実績	2,463,025				2,463,025

●ふるさと納税の更なる推進や売却資産の処分等により、目標効果額の「1,416,231千円」を上回る「2,463,025千円」の歳入増加実績をあげることができました。

### 2 歳出削減効果額（実績）：**480,285千円**

歳出削減効果額（単位：千円） ※対H29年度比					
年度	R4	R5	R6	R7	計
目標	502,424	114,244	135,349	146,955	898,972
実績	480,285				480,285

●OAソフトの最適化等により「480,285千円」の歳出削減実績を上げることができましたが、目標効果額「502,424千円」を下回りました。これは、電力市場価格の高騰により電力調達入札が不調になったことにより、電気使用料の削減ができなかったことなどによるものです。